

遺愛だからできる『新年度 4 月』からの新しい取り組み

遺愛では1人でも多くの生徒の皆さんが、希望をもって入学して下さるよう『新年度4月』から新しい取り組みを用意しています。

1 つ目は、青山学院大学教授の監修のもと、高1の特進コース・英語科の生徒は必修で、一般コース、その他の学年については、希望制で、**ネイティブ(英語を母国語とする外国人)との1対1オンライン英会話**を1年間実施します。年間30回(1回につき25分間)個々のレベルにあわせて英会話ができます。今、コロナで海外留学は難しいですが、この経験を通してネイティブと英会話する楽しさを実感し、海外に友人を作ることができるようになります。

2 つ目は、今年の**3月末**に『青山学院』と教育協定を結び、今まで以上に関係を強化していきます。具体的には指定校推薦の充実、相互研修の充実、特別授業の講師派遣などを通じて、より関係を深めることになりました。遺愛のさらなる教育内容の充実がはかれることとなります。(北海道では遺愛だけです。)

3 つ目は、**AI教材『atama+ (アタマプラス)』**を導入します。入試問題などが解けないときに、AIを使って、どこで躓(つまづ)いているか発見し、最短期間で克服できるようにする教材です。ただ、このAI教材を使いこなすには、ていねいにアドバイスをしてくれるトレーナーが必要です。このトレーナーを東京に本社があるスクールトーマス社が派遣してくれます。『atama+ (アタマプラス)』は個人契約ができず、塾か予備校しかこの教材を扱えません。遺愛の場合、スクールトーマス社の協力の下、格安で受講できるようにしました。特に数学に効果的です。

4 つ目は、昨年から導入していますが、リクルートの『スタディサプリ』を遺愛生は格安の値段で使うことができます。講師陣が非常に優秀でわかりやすく、英国数理社すべての教科に対応できますし、基礎～最難関大学の入試レベルまで対応しています。

5 つ目は、グローバルスカイ・エジュケーション株式会社が提供する『**EtonX**』プログラムです。イギリスの名門校であるイートン校が独自の教育カリキュラムをオンラインコンテンツとして世界**60ヶ国**以上に提供しています。その一部を、遺愛を通して受講できます。動画を視聴しながら課題をこなし、「バーチャルクラスルーム」と呼ばれるオンライン教室を通して、英語でロールプレイやディスカッション、プレゼンテーションを行い能動的な学びを促します。英検準2級以上の英語力をもつ生徒の皆さんには、さらに英語力を飛躍的に向上でき、世界にはばたけるプログラムです。

ぜひ期待して、遺愛に入学してきてほしいと思います。



遺愛の春一番は杳伊ハウス前のクロッカスです。
毎年、入学式頃に満開になります。